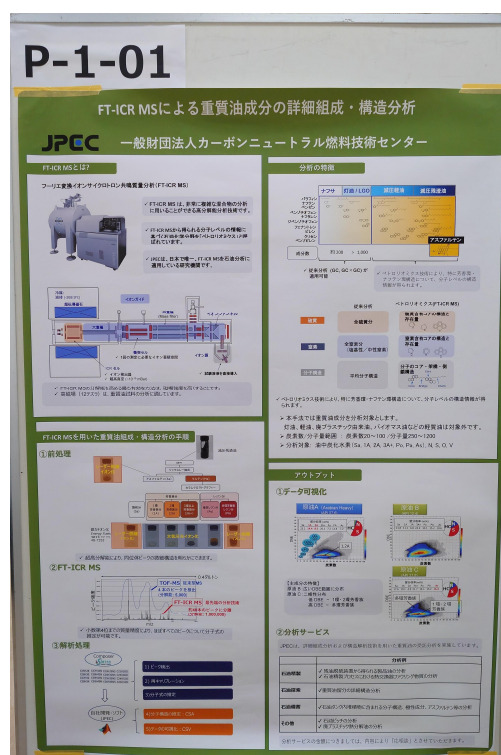
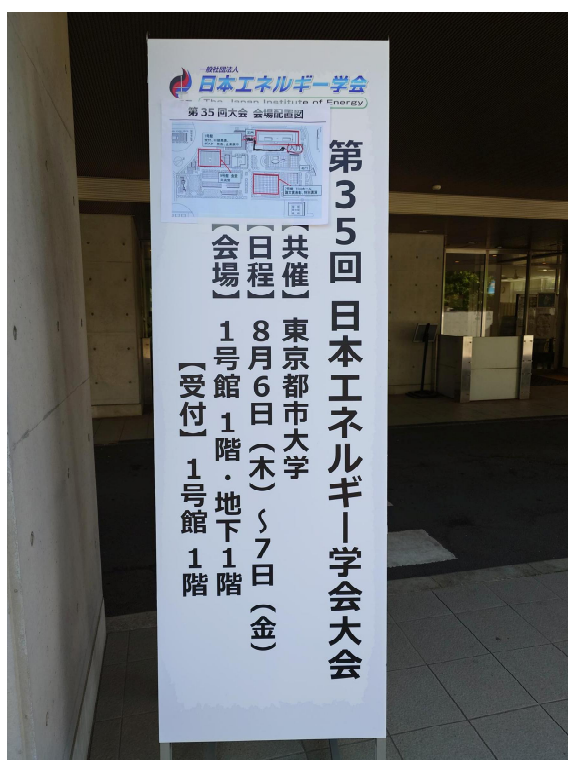


2026 年 8 月 21 日

第 35 回日本エネルギー学会大会にて研究成果を発表

FT-ICR MS を用いた重質油成分の詳細組成・構造分析に関する研究成果を紹介

一般財団法人カーボンニュートラル燃料技術センター（JPEC）は、2026 年 8 月 7 日（金）に東京都市大学で開催された「第 35 回日本エネルギー学会大会」において、弊センター製造プロセス技術部の田中隆三主任研究員が研究成果についてポスター発表を行いました。



（田中主任研究員が発表した研究ポスター）

本大会は、エネルギーに関する研究成果の発表および研究者・技術者間の情報交換を目的として開催されたものです。田中主任研究員は、「FT-ICR MS による重質油成分の詳細組成・構造分析」と題し、重質油に含まれる多様な成分を高分解能質量分析技術によって詳細に解析する取り組みについて発表しました。



＜発表概要＞

発表題目：「FT-ICR MS による重質油成分の詳細組成・構造分析」

発表者：製造プロセス技術部・田中隆三主任研究員

発表番号：P-1-01

主な内容：超高分解能質量分析装置である FT-ICR MS を活用し、従来の分析手法だけでは把握が難しい重質油成分について、分子レベルで詳細な組成・構造解析を行う手法を紹介しました。各種前処理と分析データの可視化を組み合わせ、重質油の性状や構成成分の理解を深める取り組みを報告しました。

会場では、重質油分析に関する技術的な意見交換が行われ、研究成果の活用や今後の展開について議論を深める機会となりました。

JPEC は今後も、高度な分析技術を活用したカーボンニュートラル燃料・石油関連分野の研究開発を推進するとともに、学会等での成果発信や研究者間の交流を通じて、カーボンニュートラル社会の実現とエネルギー関連技術の発展に貢献してまいります。

【お問い合わせ先】

一般財団法人カーボンニュートラル燃料技術センター

企画調査部 熊田

電話：03-5534-5862